

西村クリニック便り 第102号



受診の際は マイナンバーカードだけでなく
保険証もご持参いただけますようご協力お願いいたします

発行元 西村クリニック
四條畷市楠公1-14-6
072-862-3001

三年余り前、突然出現して世界中の人々を恐怖と混乱に陥れた新型コロナウイルス感染症。最近やっとその全貌が明らかになり、次々とワクチンや新薬が開発され、世の中に平和な暮らしが戻ってきつつあります。そしてそれと同時に新型コロナウイルス感染症は罹患すれば隔離の対象となる二類相等の分類から、この前の五月八日インフルエンザと同じ五類に分類される事となりました。皆様も御存知の様にインフルエンザは予防接種から検査方法、内服薬とその治療法は確立されておりますが、これと全く同じ様に新型コロナウイルス感染症の治療法も確立されつつあります。

まずは新型コロナウイルスワクチンですがこの前の五月八日より六回目の接種が既に始まっております。そしてその治療法としては新型コロナウイルス感染症が疑われる患者さんにはキットを用いた抗原検査やPCR検査を行い早期の診断が可能となり、新型コロナウイルス感染症と診断がつけば、各種の内服薬の投与が可能となっております。当院では六五歳以上の高齢者や高血圧、糖尿病などの重症化リスクのある患者さんにはラゲブリオを投与し、それ以外の患者さんにはゾコーバを投与し、いずれも五日間の内服で治療できる様なシステムをとっております。新型コロナウイルス感染症の分類が五類に移行するに伴い患者さんの自己負担も増えます。即ち抗原検査やPCR検査にかかる費用は患者さん負担となりますが、ワクチン接種や内服薬の費用に関しては当面は公費で賄われる事となり、その点では最低限の自己負担増で済むものと考えておいていただきたいと思います。

今後の問題点であります。公費で行われるワクチンは従来のファイザーやモデルナが使用され一部の人に高熱などの副作用が強く現れる為、国産のもっと副作用の少ないワクチン開発が早期に望まれるでしょう。

それから当面公費で賄われる内服薬の費用の問題もあります。一応内服薬の公費負担は現在の所九月末までとなっており、十月からは自己負担となる可能性があるという事です。自己負担ともなれば三割負担でゾコーバは一万五千円程度、ラゲブリオに至ってはゾコーバの二倍くらいする様で、どちらもとても高価な薬である事が大きな問題であると思えます。この様な色んな問題がまだまだあり今後をもっと議論して欲しいと切に思う次第であります。

院長 西村 章

プラセンタ注射を6月中頃より再開します♡初めての方はまずは診察を受けて院長にご相談ください♪また純粋プラセンタのカプセルとリキッドの個別販売も行っております。まずは“お試しで”とお考えの方にお勧めいたします。両方とも国産サラブラッドのみのプラセンタです。5日間お試しカプセルは5袋入りリキッドは5本入りです。当院オリジナル割引価格での販売です♪良いものをお手軽に試してください♡

編集後記

耐震強化の工事が始まります
クリニックは通常通りの診察を行っています
ご安心して通院してください♪

緊急時（地震・浸水・火災 他）は院長・職員の指示に従って避難のご協力をお願いいたします。また患者さんご自身でも非常口の位置の確認もお願いいたします。

新型コロナワクチンのご予約は [※従来通り※](#)
保健センターへお願いします

廃用母牛というものをご存じですか？子牛をたくさん産んだり妊娠しなくなった母牛を言います。この廃用母牛も殺処分の対象となりますがこの母牛達を買取りストレスフリーに自然放牧しもう一度使命を全うしてもらい「廃用」という言葉をなくす活動をされてる“宝牧舎”という牧場があります。一口に殺処分と言ってもスポットの当たっていない“殺処分”もたくさんあり色々な方々が殺処분을無くす活動をされています♡♡♡